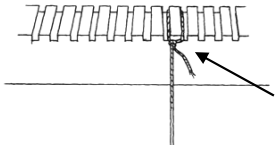
絵　織　り　フ　レ　ー　ム

織り方の基本

1. 織り幅を決め、上から下へまっすぐに経糸を張ります。溝の位置を間違えないよう注意し、一定のテンション（張り具合）で糸をかけていきます。



糸の端は溝にかたく結びます。

2. 下絵をフレームの裏にテープで留めます。

3. 予め経糸を 1 本おきにすくい、経糸　開口板を通します。（上部）

4. 織り出しは 2～3cm 別糸で織り経糸を整えるか、5cm 位の幅の厚紙を挟んでおく。（下部）

5. 開口板によって経糸が上下に分かれるので、その開口部に左から右へ横糸（バタフライにしたもの）を通します。右から左へ渡すときは板の下にある経糸をスティックですくい、その間にバタフライを通します。

6. スティックの先、または、お手持ちの櫛で経糸が見えないように緯糸をかき寄せます。

7. 織り進むうちに経糸が伸びてきたら、開口板の上にもう一本、板（定規など）を差し込み、張りを強くしてください。

8. 織りあがったら、上のほうで経糸を切り、フレームからはずし、織りだし糸や厚紙を抜く。

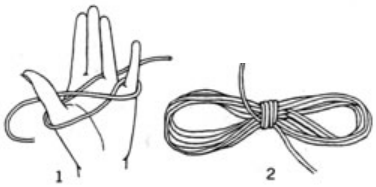
9. 上、下を 3 本位ずつ結ぶかミシンで押さえる。

10. アイロンをかけ、整える。

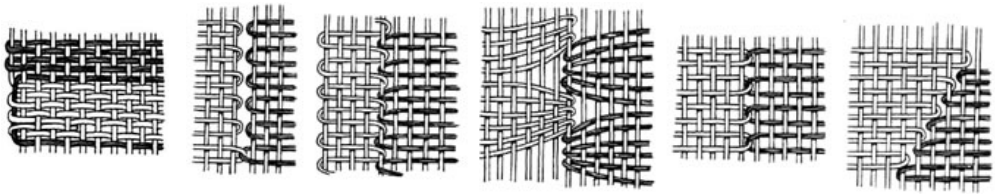
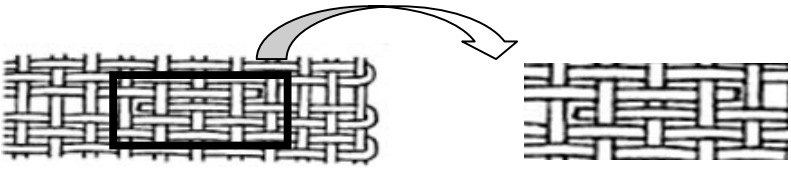
額に入れたり、タペストリーにして飾ります。 ※ **フレームからはずさずに、そのまま飾ることもできます。**

＊横糸は図１のようなバタフライを何個も作っておくと作業が楽です。

図１



＊横糸の色を変える時の方法



＊横糸を継ぎ足す方法